

## 要 旨

試験委託者

環境省

表 題N-エチルアニリンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

NMMP/E00/4030

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質 : N-エチルアニリン

方式 : 半止水式(24時間換水)

供試生物 : ヒメダカ (*Oryzias latipes*)

試験濃度 : 対照区、助剤対照区、100mg/L (設定濃度)

(追加試験) 対照区、助剤対照区、9.5mg/L、17.1mg/L、30.9mg/L および55.6mg/L

曝露期間 : 96 時間

試験液量 : 3.0L

生物数 : 10 尾/濃度区

照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗

エアレーション : なし

温度 : 24±1℃

結 果

試験の結果、N-エチルアニリンの設定濃度に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は67.1mg/Lであり、その95%信頼区間は50.0mg/L～103.4mg/Lであった。